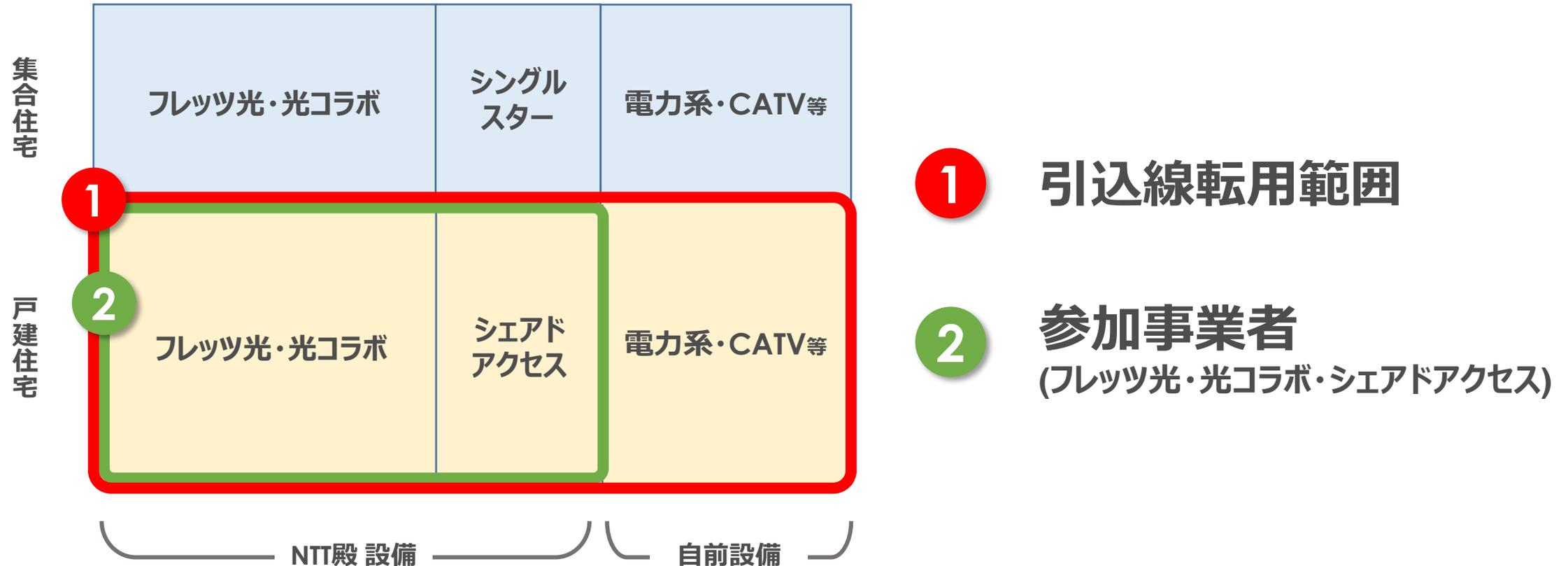


競争ルールの検証に関するWG 事業者ヒアリング資料 (引込線転用)

2022年 5月24日
ソフトバンク株式会社

引込線転用の検討スコープ

お客さま利便・公正競争を考慮した検討が必要



① 引込線転用範囲（戸建住宅市場）

目的はスイッチング障壁の低下

お客さま利便・公正競争観点 ⇨ FTTHアクセス市場全体が理想

課題

- 技術面
- 資産管理
- 同一市場内でスイッチング障壁の格差が及ぼす影響 など



対象範囲の整理

全事業者が同時に開始すべき

考え方

① お客さま利便観点

- 対象：全事業者
- 時期：同時

② 公正競争観点

- 事業者間のスイッチング障壁格差は競争を歪める

参考 | 事業者変更の在り方について

(1) 参入形態

「事業者変更」は、卸先事業者の利用者に対して、電話番号と光回線を変更することなく卸先事業者の変更を実現する手段である。そのため、卸先事業者の中に「事業者変更」が可能な者と不可能な者が混在していると、

- ・ 利用者によって、「事業者変更」を行える者と行えない者が分かれることとなり、利用者自身がどちらに属しているのか分かりにくく、そもそもこうした扱いの相違があることの理解が得られない、
- ・ 卸先事業者間の公平が確保できない、

と考えられる。

そのため、「事業者変更」は、全ての卸先事業者において、一斉に開始することが妥当である。